

# Welcome!



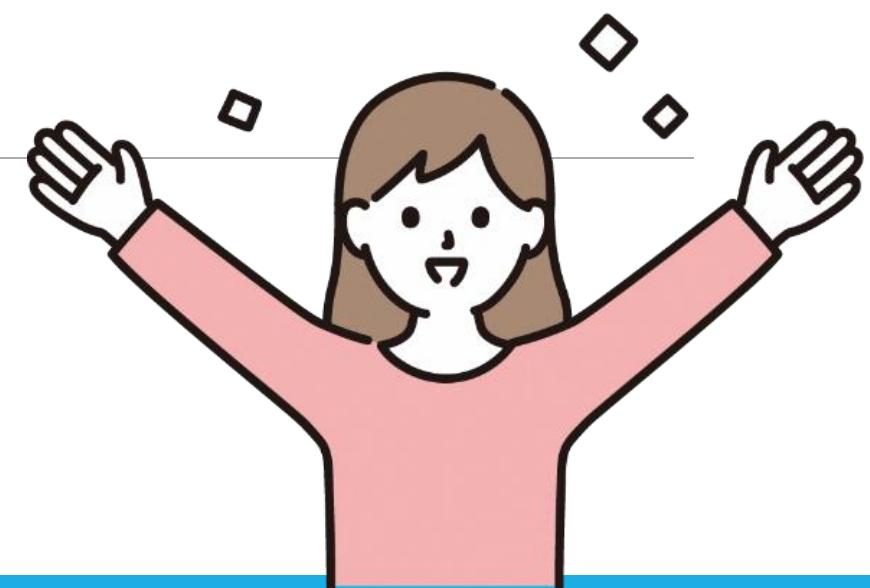
## まちづくりシミュレーション ゲーム体験会！



- ◆ 着席されたら、名札に**名前(ニックネーム)**を書いてください  
書けたら名札ホルダーに入れて**身に着けて**お待ちください
- ◆ エリアミーティングの様子は、記録や公式HP等での公開のため  
写真及び動画を**撮影**させていただきます  
配慮が必要な方は、お手数ですが**事務局までお申し出ください**

# 令和6年度第1回 エリアミーティング

START



は

じ

め

に



多摩市協創推進室長  
田島 元



# 協創

とは



## 多世代の参画

- 子どもたち（小中学生）
- 若者（高校生、大学生、社会人）
- 現役世代・子育て世代（30代～50代）
- シニア世代（60代～）



## 多世代にわたる参画 多分野における協働

が創出されることで、

## 多分野の協働

- コミュニティの醸成、地域の活性化
- 子育て、高齢、障がい、生活困窮者対策
- 教育、青少年の健全育成
- まちづくり、環境との共生



## 誰もがつながり合える（多世代共生型）コミュニティ

が生まれ、これが広がりをもつことによって、



## 様々な地域課題の解決 + 新たなまちの魅力や地域の価値が創造

されること

## 市の執行機関による必要な環境整備

（地域で協創を実現するためのしくみ・しきけづくり）

# 本日のながれ

13時30分

開会

13時40分

『まちづくりシミュレーションゲーム  
SIMULATIONたま2035  
～10年後の多摩市の未来を考えよう～』

15時20分

休憩

15時30分

ワークショップ

16時30分 終了予定

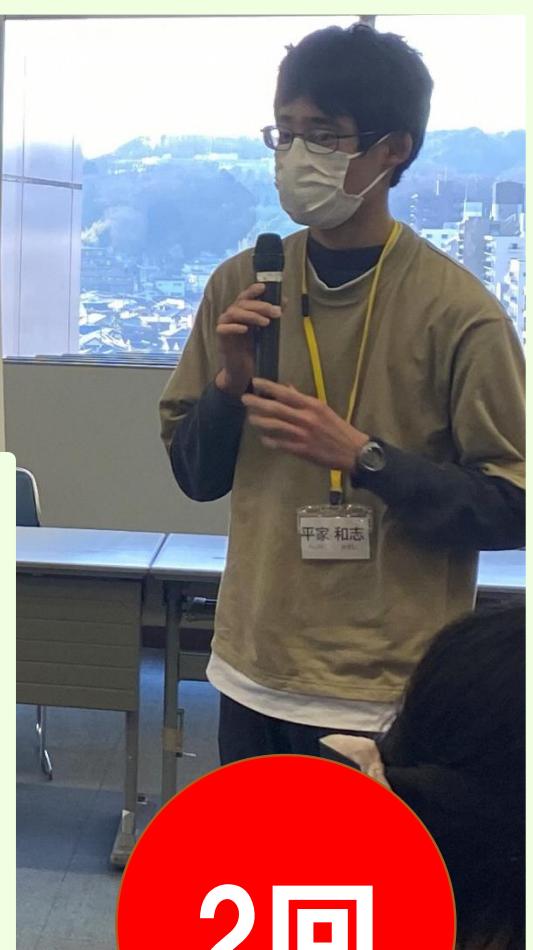
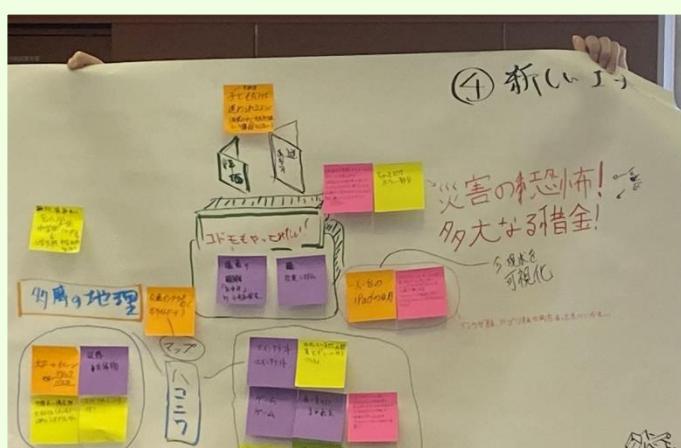
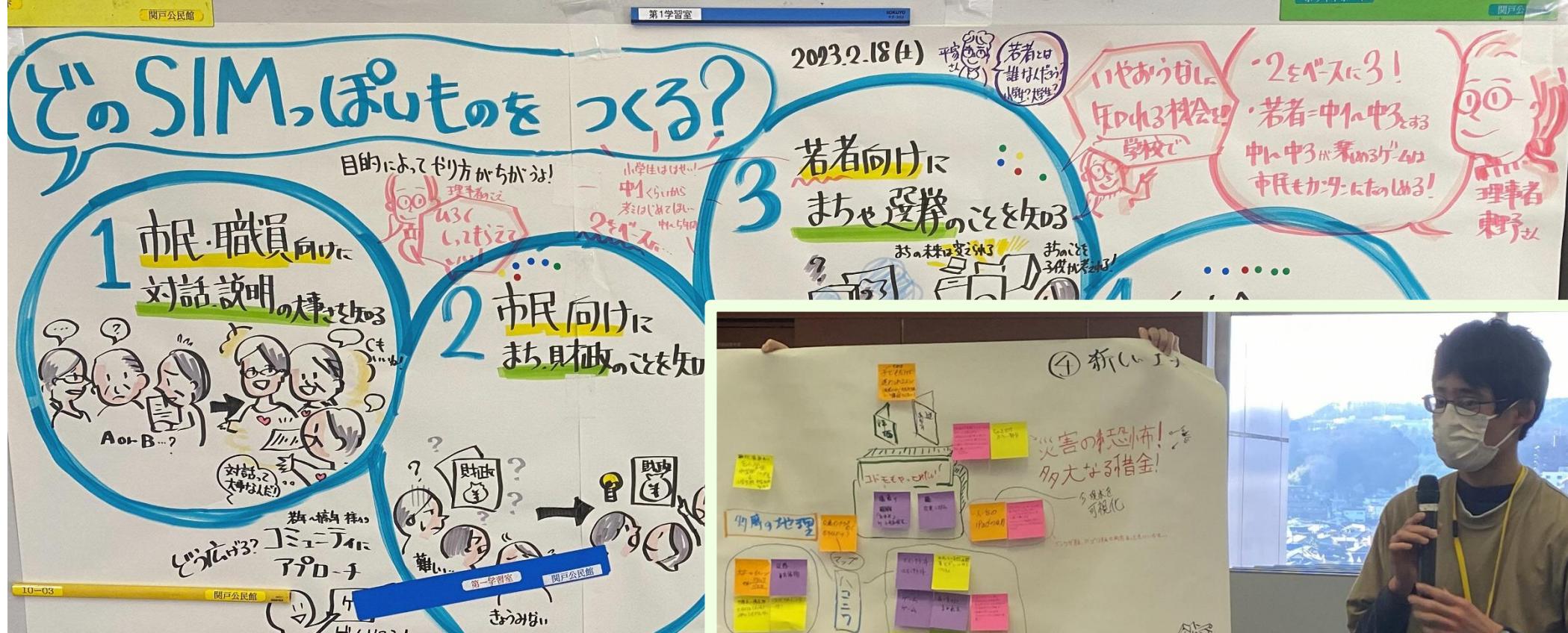
まちづくりシミュレーションゲーム  
**SIMULATIONたま 2035**  
～10年後の多摩市の未来を考えよう～

---

じつは…

まちづくりシミュレーションゲーム  
**SIMたま**  
2030





2

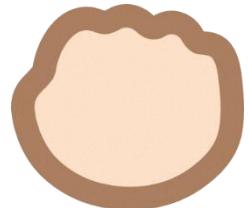


3回

# SIMulation2030/2035 やったことある？



あります (^^



今日はじめて(^^;

かぎられた財源 (お金)  
の中で、  
**事業の取捨選択**  
(なにをやる/やらない)  
に取り組むゲーム

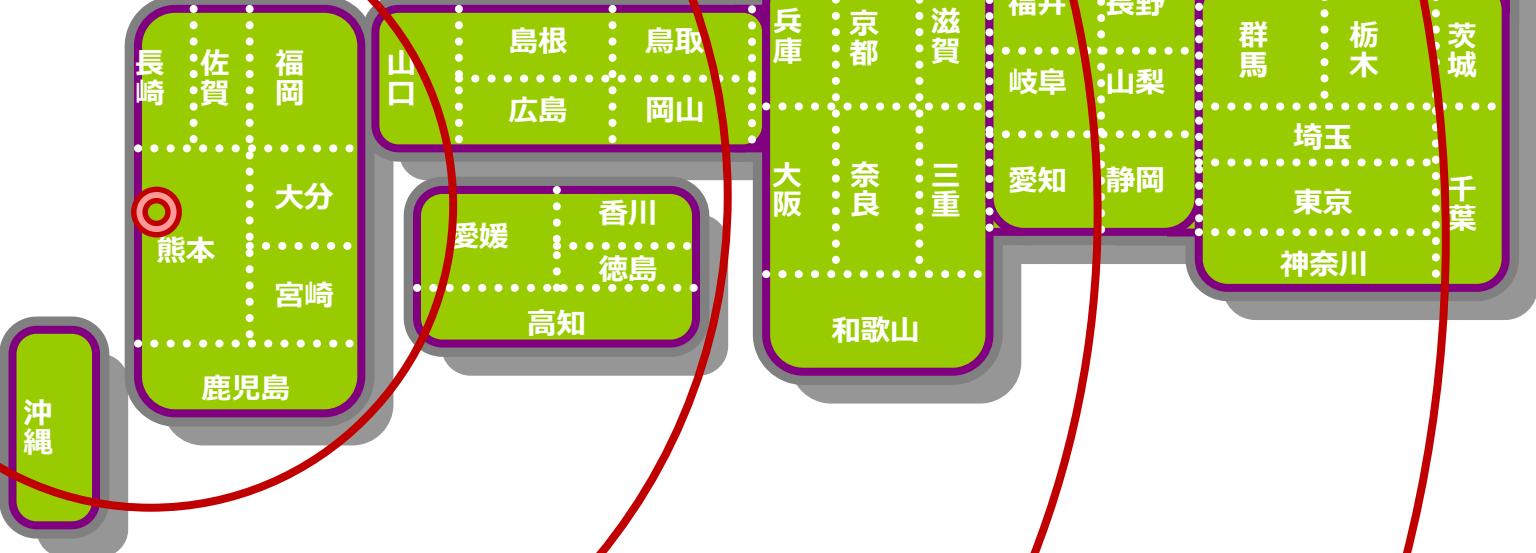
# SIMulation熊本2030

(H26.1.25 最初に実施したときの様子)



『くまもとSMILEネット』

# 全国に 拡大中！



公務員業界で  
広がっています  
⇒考え方の参考に  
対話の大切さ  
を体験

# Contents (スケジュール)

13:35

13:45

14:10

14:20

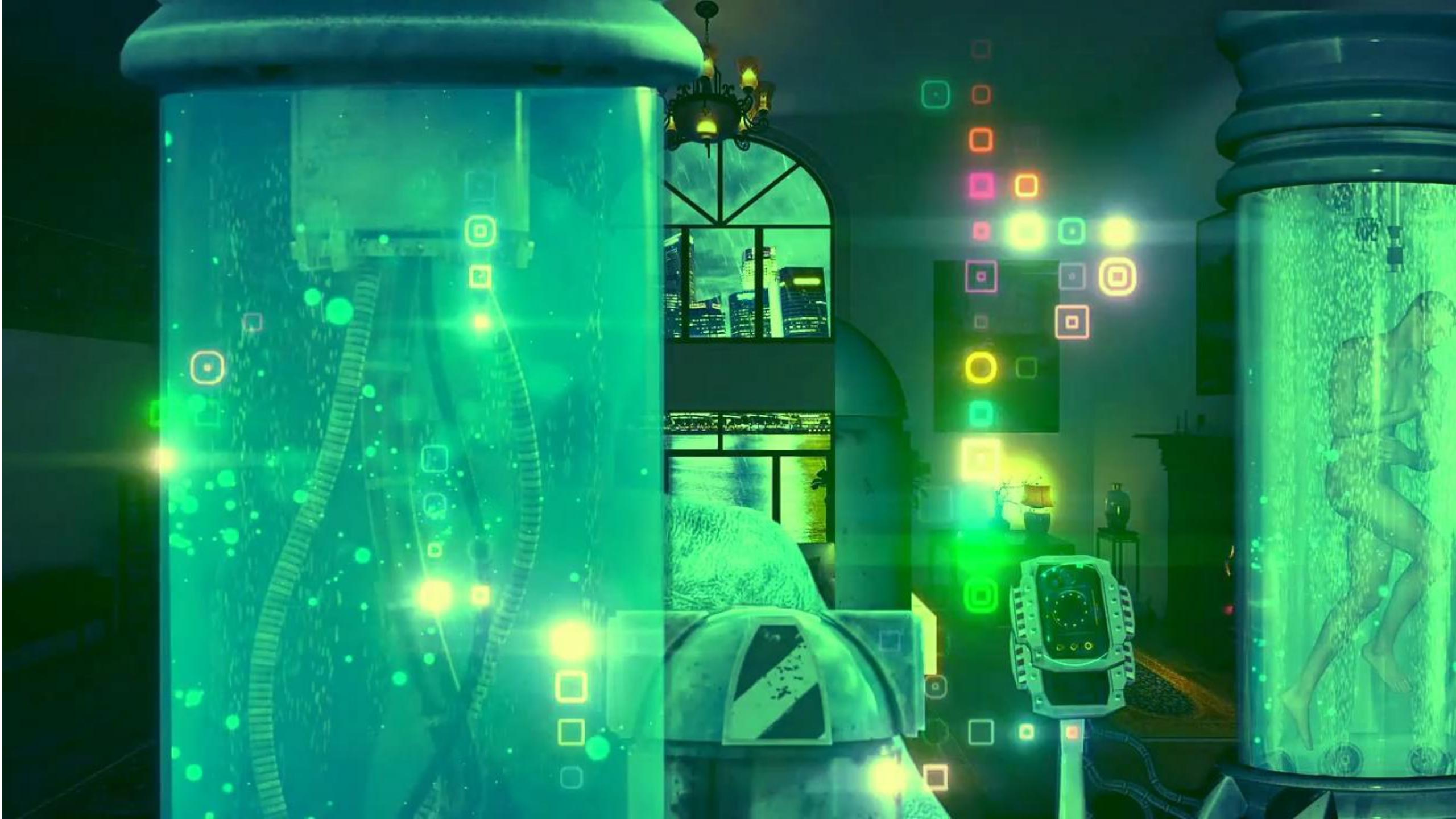
14:50

- 1 ルール説明等
- 2 ラウンド 1
- 3 模擬投票  
→結果発表！
- 4 ラウンド 2
- 5 ラウンド 3  
&ふりかえり

今日呼んで  
欲しい  
ニック  
ネーム

今日参加  
した理由  
意気込み

多摩市の  
好きな  
ところ



- 何者かに市職員が全員連れ去られました…
- どなたか明日からの市の運営をやってくれないかな…
- 連れ去られる前に私が用意した封筒  
→中から1人1冊のシナリオを選んで、各部長として現状報告を始めてください

# シナリオ 読み合わせ



# ゲームの設定 架空かくうの自治体

## たまみらい市

が舞台

# ゲームの説明

- 各テーブルは一つの市です
- あなたは「たまみらい市」の仮の部長に任命されました
- 総務・こども教育・健幸  
くらし経済・都市づくり  
くらし人の部長（プレーヤー）  
くらし人の部長（プレーヤー）  
くらし人の部長（プレーヤー）  
くらし人の部長（プレーヤー）  
くらし人の部長（プレーヤー）

- たまみらい市へ隕石が…  
たいへんきびしい状況です
- たまみらい市の未来と予算を  
考える会議が行われます
- 各部長は、それぞれ担当の  
取組み(事業カード)を持っています
- 他の部長と十分に話し合って  
取組みの取捨選択を行います



- これから 3 つのラウンドをけいけん
- 1 ラウンドごとに 5 年たちます
- 各ラウンドごとに課題かだいシナリオ  
にいどむ（予算案をつくる）
- いい話し合いをしましょう！

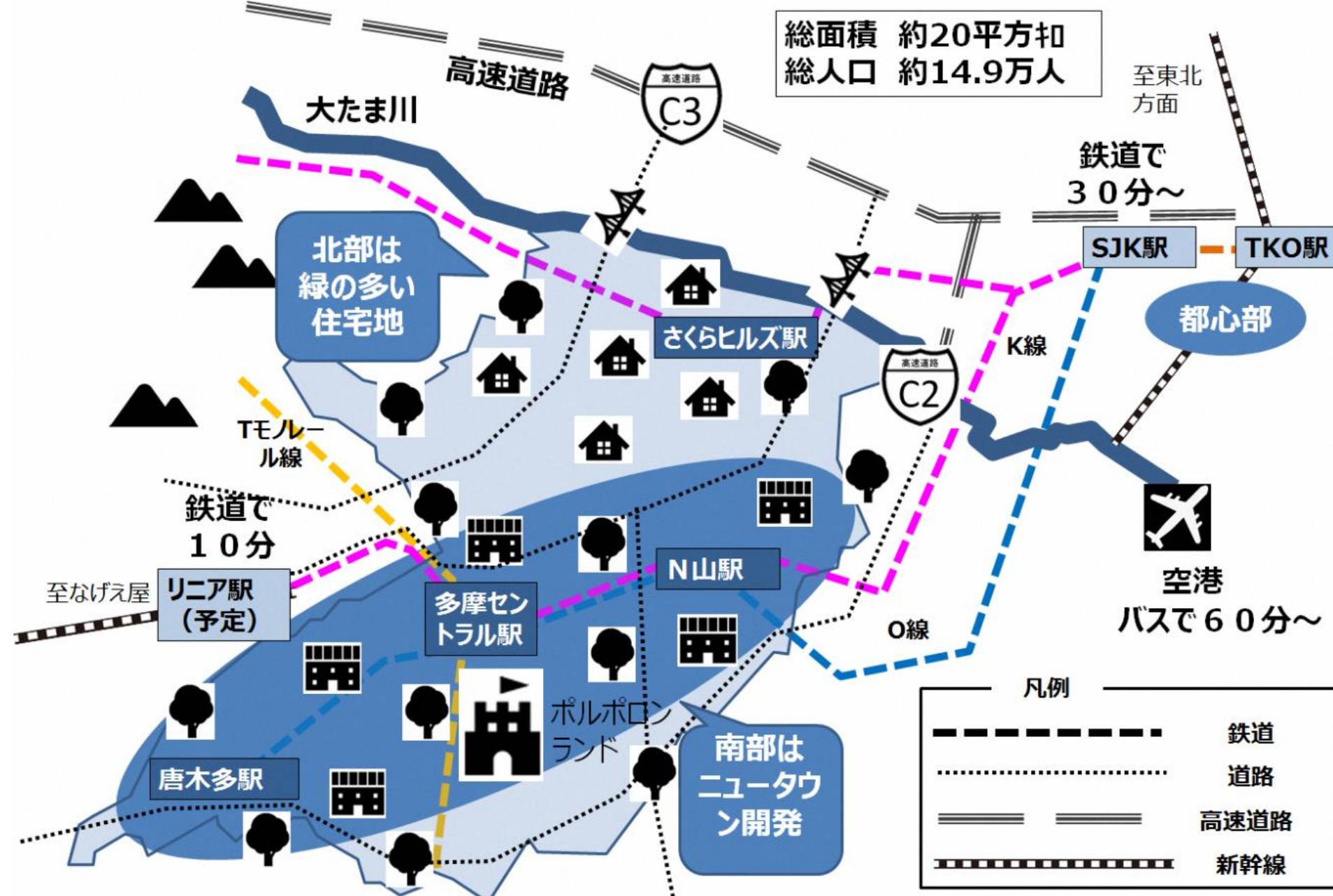
●予算案は、あとから議会の  
チェックが行われます

なぜそれをするか？説明を

●カードに書かれてある説明  
以外は、皆さんで自由に  
きめることができます

●取組み（事業カード）の  
事業費じぎょうひは、5年間で  
1億円という設定です

# たまみらい市のがいよう



# たまみらい市の概要

- ・人 口 : およそ15万人
- ・面 積 : およそ20km<sup>2</sup>
- ・高齢化率 : およそ29% (全国平均26%)
- ・合計特殊出生率 : 1.0人 (全国平均1.24人)
- ・第1次産業 : 0.5%
- ・第2次産業 : 15.2%
- ・第3次産業 : 84.3%
- ・多摩丘陵の北面に位置し、北には  
「大たま川」が流れる。  
都心部からは電車で30分ほどに  
位置する「郊外都市」。



# R1

## ◆ ワークショップのルール

- 話すこと以上に「聞く」ことを大切に
- 否定せずに耳を澄ます
- 自分だけが正しいと思わず断定しない
- らくがきでメモを残そう



## 202X～2030年のミッション（やること）

- いなくなつた市役所職員のかわりに  
**あなたが仮の部長となって市を運営**してください
- ① スローガンを参考に  
**まちづくりで大事にするものを決めて下さい**
- ② 全部で事業が19あります  
**グループで話しあって3つの事業を削って下さい**
- 「あなたへの秘密の指令」を意識して話し合いを！

## 【予算編成のルール】

- 取組み（カード）を廃止して財源をねん出する場合は、**一つの取組みをすべて廃止**します。このゲームでは、事業費を一律10%カットしたり、複数の事業を一つにまとめたりすることはできません。
- 作成した予算案は、あとで**議会のチェックが待っています**。しっかり説明できるように議論を尽くしましょう。

## STEP1: まちづくりで重視する指標を選択

(キャッチコピーを参考に、重視したい指標を下から選んで○をつけよう。)

人口 : 少子高齢化を食い止めよう！

経済 : やっぱりお金！何をするにもお金が大切。

健康福祉 : 健康第一& 幸福度No1を目指します。

住環境 : 住みたいまちランキング1位をとるぞ！

教育 : 学ぶ。それは未来への希望。

## STEP2: 削減する事業を3つ選ぶ

事業カード  
を貼付

事業カード  
を貼付

事業カード  
を貼付

## STEP3: 結果確認

人口      ★ ★ ★ ★ ★

経済      ★ ★ ★ ★ ★

健康福祉    ★ ★ ★ ★ ★

住環境    ★ ★ ★ ★ ★

教育    ★ ★ ★ ★ ★



SIMulation

たま2035

R1スタート

## STEP1: まちづくりで重視する指標を選択

(キャッチコピーを参考に、重視したい指標を下から選んで○をつけよう。)

人口 : 少子高齢化を食い止めよう！

経済 : やっぱりお金！何をするにもお金が大切。

健康福祉 : 健康第一& 幸福度No1を目指します。

住環境 : 住みたいまちランキング1位をとるぞ！

教育 : 学ぶ。それは未来への希望。

## STEP2: 削減する事業を3つ選ぶ

事業カード  
を貼付

事業カード  
を貼付

事業カード  
を貼付

## STEP3: 結果確認

人口      ★ ★ ★ ★ ★

経済      ★ ★ ★ ★ ★

健康福祉    ★ ★ ★ ★ ★

住環境    ★ ★ ★ ★ ★

教育    ★ ★ ★ ★ ★

状況落ち着いて・・  
2030年

評価指標は  
いかがでした？

ここで、

選挙です

# 候補者2人のどちらかに投票しまちの未来を決める



衝撃の隕石衝突から  
X年…

いいたまみらい市を  
つくるために市長選挙が  
おこなわれ、  
2人が立候補しました。  
政策をくらべて  
「まちの未来」を決める  
選挙で投票しましょう！



# 隕石パワーで活性化!

## ■ 宇宙空港の建設を推進します！

これからの未来、世界だけでなく宇宙へのグローバル化が求められます。世界に先駆けて宇宙空港を設立し宇宙人とのパイプを作る事により新たな観光拠点にもなり、地域の活性化にもつながります。



### 経歴

▲2005年、たまみらい市生まれ。▲大栗クラウドワークス代表取締役社長▲たまみらい高校卒業後、海外に留学、タマミライ大学卒業。▲帰国後、多摩未来システムに就職。5年後に起業。▲IT企業の社長を務める傍ら地域活性化事業家としても活動、地域イベントへの企画や学習講座を行っている。特技は陸上。

### IT企業サテライト オフィス誘致

IT企業の本社やサテライトオフィスを誘致します。勤務者が遠距離勤務ができるような通信設備を整える事により、新たな雇用の場を創出し若者の地元定着を図ります。

### 地域商店街 活性化事業

地域の商店街で地元グルメを開発し、スタンプラリーなどを活用して地域の活性化と地元のPRを行います。街の知名度を上げ、商店街の活性化を促します。



たまみらい市に隕石が落ちた事で混乱する中、起業家としての経験が地域活性化事業に役立つと思い市長に立候補させて頂きました。たまみらい市の再生の為、本気の政治をお見せします！

大栗 太郎

おおくり

たろう

### AI活用特定健診受診勧奨

生活習慣病を早期に発見するための「特定健診」を受診しない人の性格や行動の傾向をAI(人工知能)で分析し、対象者に応じて通知内容をカスタマイズし、直接受診を勧めます。

受診率を向上する事により病の早期発見を図り、医療費の削減にも繋がります。



#### プロフィール

- 1989年、たまみらい市生れ。
- 多摩未来大学法学部卒業。
- 卒業後、多摩未来党議員の秘書として活動。
- 2024年、35歳でたまみらい市市議会議員に当選。教育、福祉、女性の活動推進、就職支援や地域活性化に力を注ぐ。趣味は絵を描くこと。

### 日本一の子育て支援都市へ

子育て世代への経済支援や少子高齢化対策として、高校までの医療費無料、保育園から中学校までの完全給食無料化を行います。



### 宇宙空港の建設断固反対！

空港設立には莫大な税金がかかります。また空港建設による環境の破壊も懸念されます。まずは市民や地域福祉の充実、子育て支援に充てるべきです。



苦しゅうたって悲しくうたつて  
皆のためなら頑張ります！

少子高齢化対策、健康推進事業、地域活性化対策など、市議会議員として尽力を尽してまいりました。こどもたちの笑顔あふれるたまみらい市を目指して、日本一の子育て支援を実現していきます。



乞田 桜子

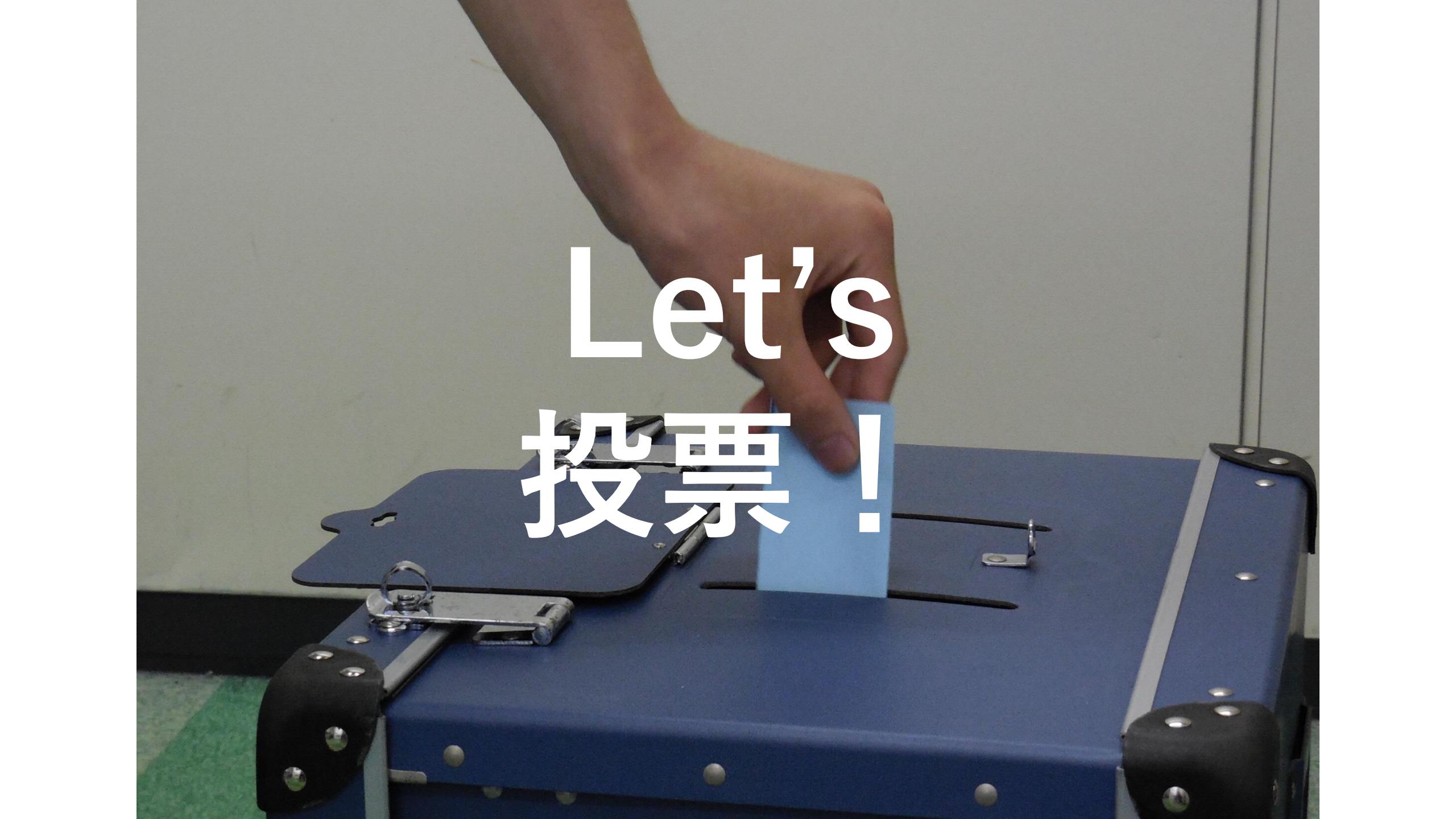
こった

さくらこ

# 立候補演說



# 候補者名記入

A photograph showing a person's hand placing a blue ballot into a blue ballot box. The box is made of a dark blue material with a leather strap and a metal clasp. The background is a plain, light-colored wall.

Let's  
投票！

# 開票

当選者によって  
シナリオが変化

# R2

## ◆ ワークショップのルール

- 話すこと以上に「聞く」ことを大切に
- 否定せずに耳を澄ます
- 自分だけが正しいと思わず断定しない
- らくがきでメモを残そう



## 新市長のシート を貼ってね

## STEP3

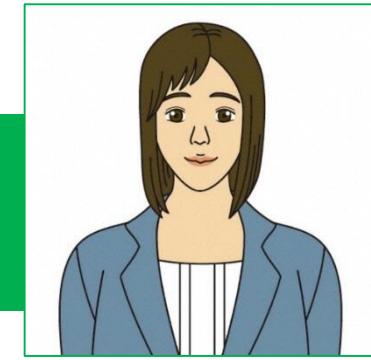
|      |  |  |                                    |                                    |
|------|--|--|------------------------------------|------------------------------------|
| 決断理由 |  |  | 取り組まない場合<br>カードを貼付<br>取り組む場合は手元に残す | 取り組まない場合<br>カードを貼付<br>取り組む場合は手元に残す |
|------|--|--|------------------------------------|------------------------------------|

## STEP4

| 財源捻出策 | 事業廃止<br>or<br>借金                  | 必ず対応                     | 必ず対応                     | ①を選択した場合                 | ①を選択した場合                 |
|-------|-----------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|       |                                   | 事業カード or<br>借金カード<br>を貼付 | 事業カード or<br>借金カード<br>を貼付 | 事業カード or<br>借金カード<br>を貼付 | 事業カード or<br>借金カード<br>を貼付 |
|       | 事業廃止<br>による<br>影響への<br>対応<br>代替案等 |                          |                          |                          |                          |

# シナリオ 読み合わせ

新市長のシート  
を貼ってね



## ラウンド2のミッション (決めなければいけないこと)

- 1 日本一の子育て支援  
(5年間で1億円)への対応
- 2 AI活用 特定健診 受診 勧奨 かんしょう  
(5年間で1億円)への対応
- 3 シティマラソンを・・・
  - 実施する (1億円)
  - 実施しない (実施しないとどうなる?)
- 4 関係人口交流拠点 きょてん 事業を・・・
  - 実施する (1億円)
  - 実施しない (実施しないとどうなる?)

最低2億円  
は必要

## 【予算編成のルール】

- 取組み（カード）を廃止して財源をねん出する場合は、**一つの取組みをすべて廃止**します。このゲームでは、事業費を一律10%カットしたり、複数の事業を一つにまとめたりすることはできません。
- 作成した予算案は、あとで**議会のチェックが待っています**。しっかり説明できるように議論を尽くしましょう。**借金については総務部長、シティマラソンについては健幸部長、関係人口交流拠点(きょてん)事業についてはくらし経済部長、廃止する取組みについては**  
**それぞれの担当部長が、責任もって答弁します。**
- 借金は**最大1億円**まで可能です。この限度は必ず守ってもらいます。



SIMulation

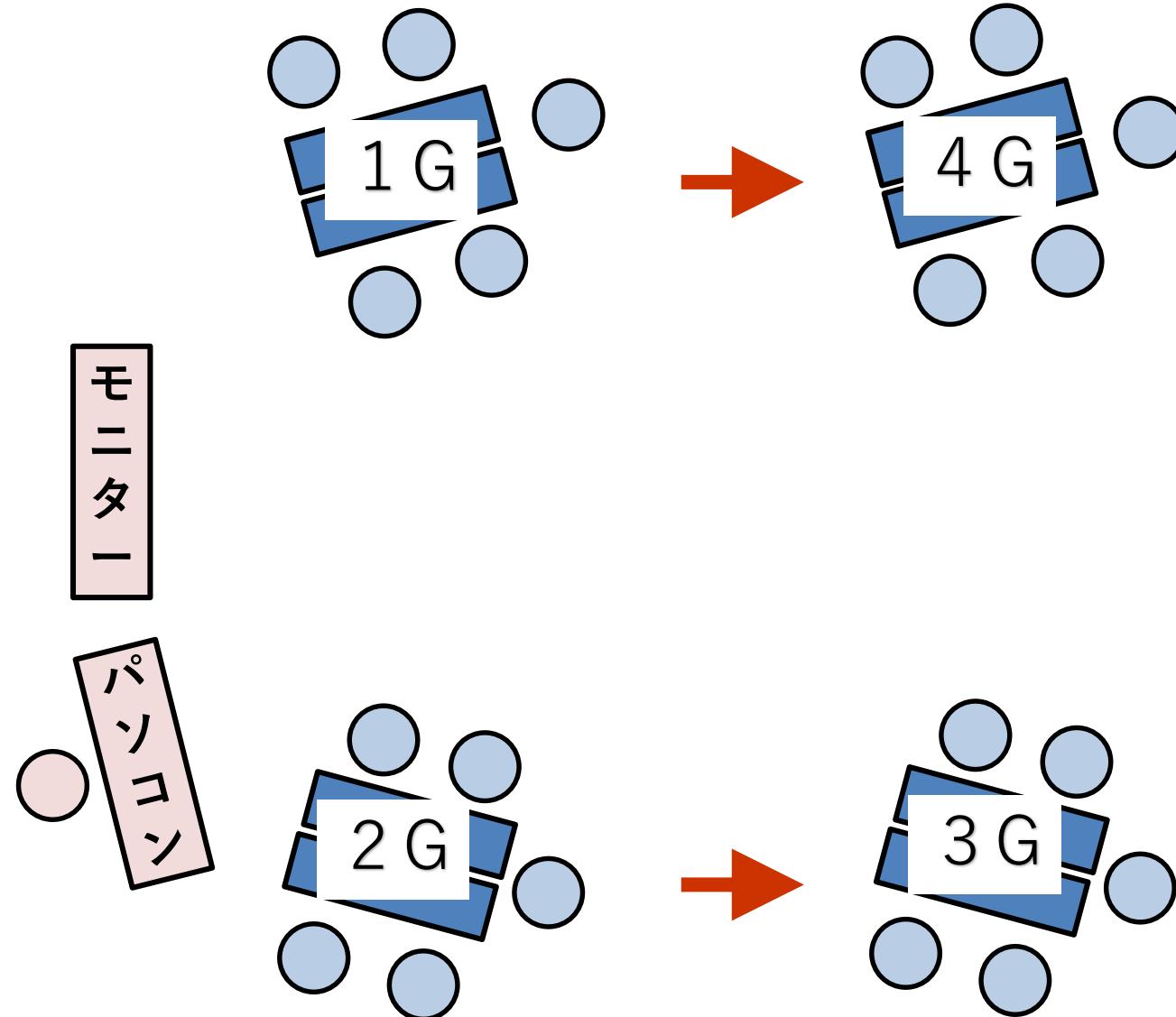
たま2035

R2スタート

# 議会のチェック！？



# 先攻



①はじめに、この予算案  
を紹介してください

(取り組む事業は何で、何を財源に  
充てたか) ※総務部長が担当

②次に、  
議員役の皆さんには、  
疑問点や質問など、  
予算案にツッコミを  
入れてください。

# 議会のチェック！？

なぜ借金で  
対応するん  
ですか

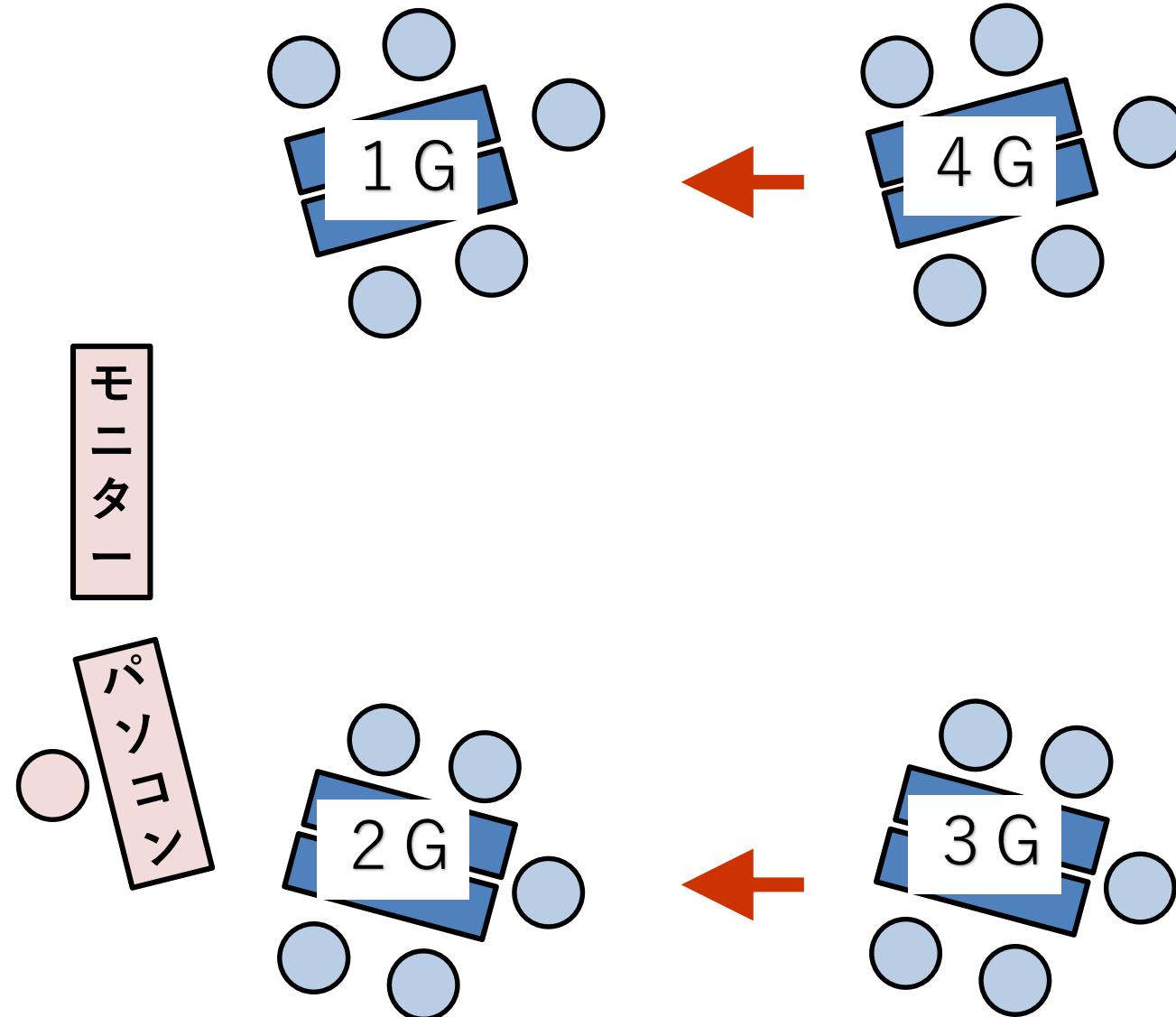
この事業をやめ  
ると困る人が  
いるんじゃない  
ですか

○○事業廃止  
したら  
どうなるの？

この政策  
は…

でも「やっつけすぎ」はダメですよ～

# 後攻



①はじめに、この予算案  
を紹介してください

(取り組む事業は何で、何を財源に  
充てたか) ※総務部長が担当

②次に、  
議員役の皆さんには、  
疑問点や質問など、  
予算案にツッコミを  
入れてください。

2035年・・・  
そろそろ引き継ぎ

評価指標は  
いかがでした？

# R3

まちづくりの  
成果とふりかえり



突然ですが

ボーナス！

→借金を帳消しにできます

借金の無いチームは  
☆を1つ増やせます

# シナリオ 確認

後任に  
引継書を



## 2035年のミッション

1. ラウンド2までの結果をシートに反映してみよう
2. 手元にある事業カードを貼り付けよう
3. あなたのまちを一言でいようと？

これまでの10年間、  
事業の削減や政策選択の対応で、  
どのような選択をし、その結果、  
現在まで継続している取組み、  
廃止した取組みは  
どのようなものですか？

それらを見渡してみて、  
どんなまちになつていいか、  
グループとしてうまくできた点、  
うまくいかなかつた点などを  
話し合いましょう。

## ラウンド2の結果

人口 ★ ★ ★ ★ ★

経済 ★ ★ ★ ★ ★

健康福祉 ★ ★ ★ ★ ★

住環境 ★ ★ ★ ★ ★

教育 ★ ★ ★ ★ ★

借金 あり・なし

ポスターセッション投票欄

手元にある事業カードを貼り付けよう

必修選択カードを貼付

必修選択カードを貼付

事業カードを貼付

振り返り

「あなたのまちを一言でいふと？」

※キーワード、キヤッチフレーズ、3行…  
話した内容もぜひメモしてください

# まとめ

10年間  
お疲れさま



# ゲームを 体験してみて…

- ・感じたこと
- ・気付いたこと
- ・学んだこと

# 『S I Mulation 2 0 3 5』のまとめ

① 「対立」を「対話」で  
乗り越えよう！

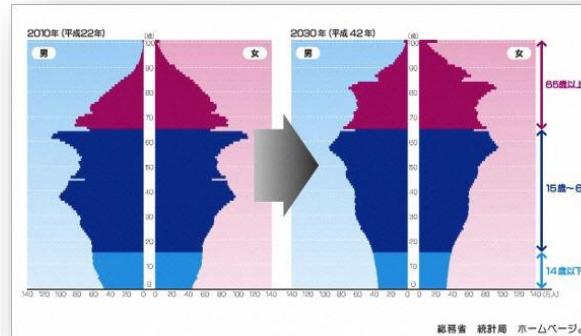
② 「ありたい姿」から考えよう！

③ 今日のまとめ

# 【2030年問題】

**戦**後に生まれた団塊の世代が高齢化し、

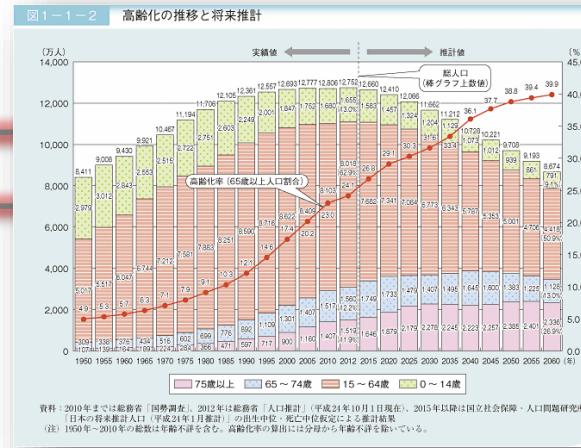
2025年頃から75歳以上の後期高齢者世代に突入し始める。日本の人口構成も、図1のようにピラミッドの上層部分が大きくなり、2030年には、3人に1人が65歳以上の高齢者と言われるほど、高齢者率の上昇が予想されている。



## 【限りある財源】

人口減による税収減、

高齢化による社会保障費増。これまで「あれも、これも」と様々な政策を実施していたが、これから「あれか、これか」の選択を迫られる時代となる。



## 【様々な対立】

**選**択の過程で、様々な対立が生じてくる。



高齢者 × 若者



都市 × 山間部

## 【対話が苦手】



**大**事なことと分かっても、対立を伴うような**対話**は苦手である。多様な問題を自分のこととして捉え、参加することが大事だと思っていてもハードルが高い。

# 『S I Mulation 2 0 3 5』のまとめ

① 「対立」を「対話」で  
乗り越えよう！

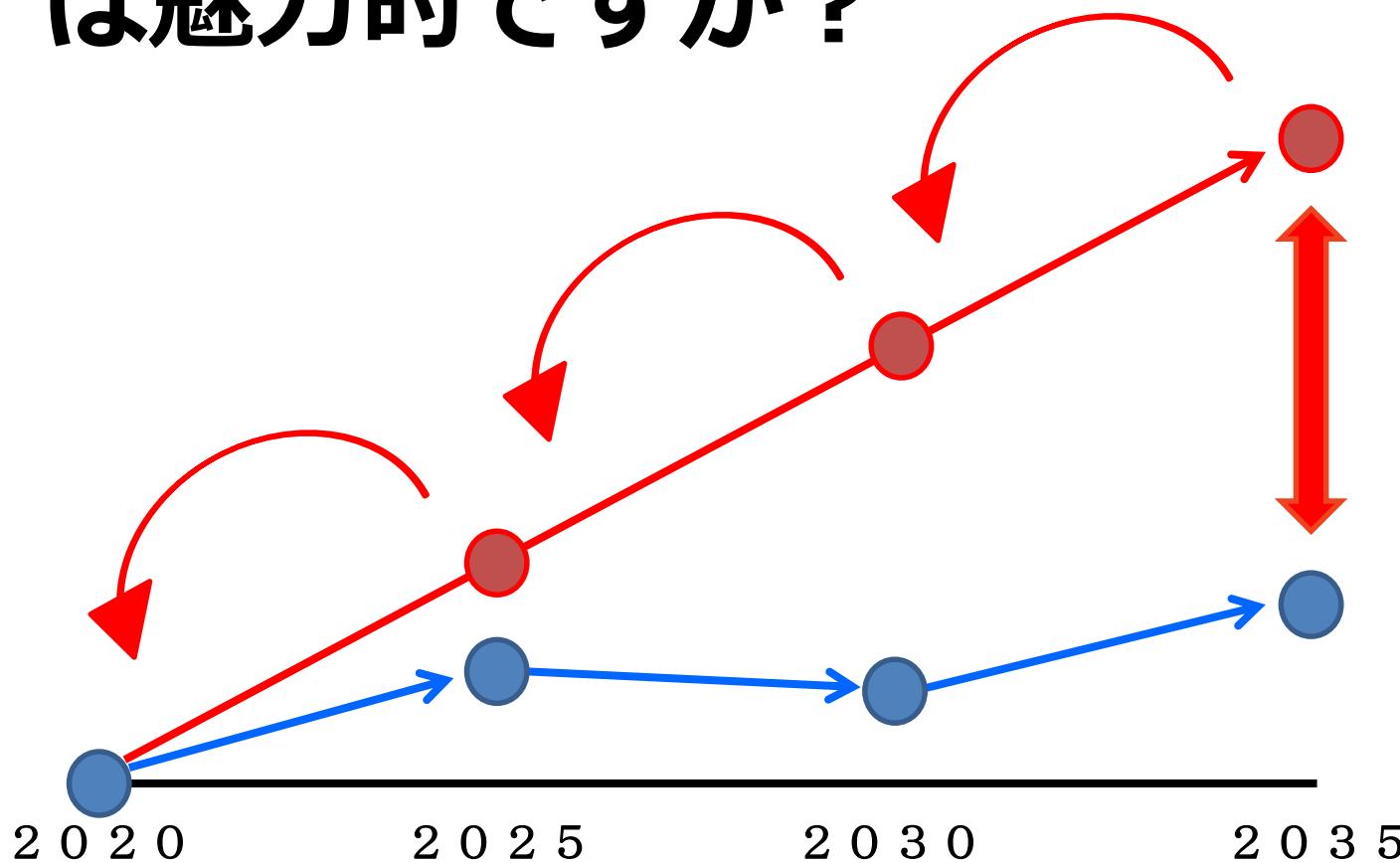
② 「ありたい姿」から考えよう！

③ 今日のまとめ

出来上がった街に  
住みたいですか

# 「ありたい姿」から考えよう！

## 「その場限りの決断の積み重ね」 は魅力的ですか？



- ・説明が難しい  
⇒予算は議会で決まる
- ・どれも大事で廃止するのが難しい  
⇒部分最適から全体最適へ
- ・話し合って大事だよね  
⇒話し合うことの必要性  
⇒多世代で考える価値
- ・自分たちでもできることがあるのでは?  
⇒財源やリソースに限りがある  
自分たちでやれることをやってみよう

まとめ

予算編成  
の  
疑似体験

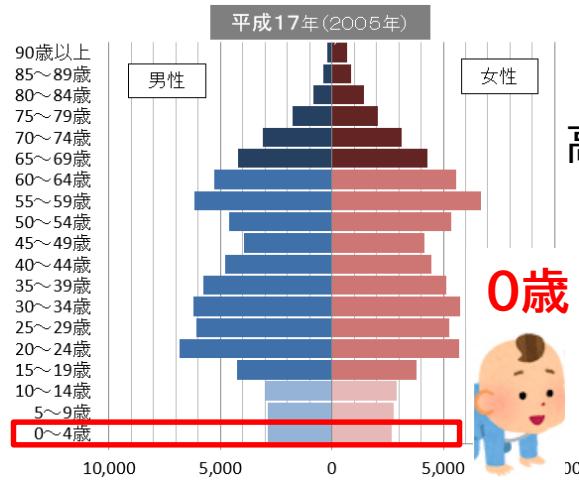


これでゲームは  
終了です。

なぜこのような  
ゲームを  
行っているか

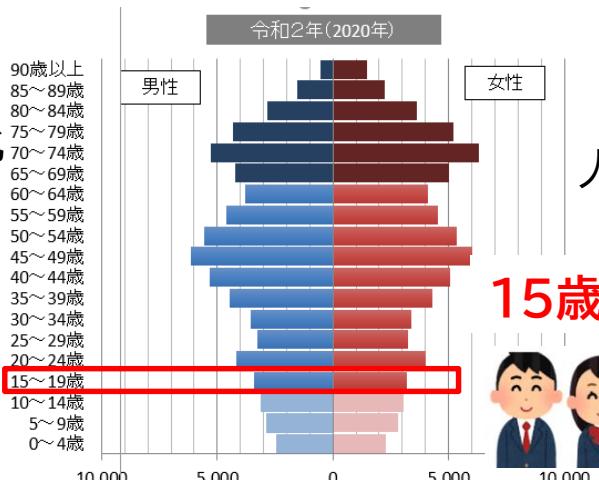
## 検討の背景

2005年(国勢調査)



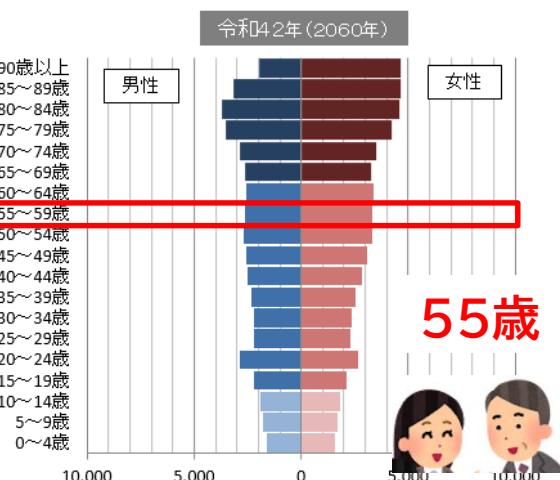
高齡化率 15.8%  
人口 145,877人

## 2020年(国勢調査)



高齡化率 29.0%  
人口 146,951人

2060年(社人研推計)



高齢化率 40.4%  
人口 105,969人

# 「多摩市自治基本条例」

2004年(平成16年)制定  
⇒市民主体のまちづくり、市民と行政との協働によるまちづくりを推進

約20年  ・高齢化の進行  
・ライフスタイルや働き方の多様化 + ④・コロナ禍  
・地域が抱える課題の複雑化

# 取組むべき 課題

## 第五次多摩市総合計画第3期基本計画

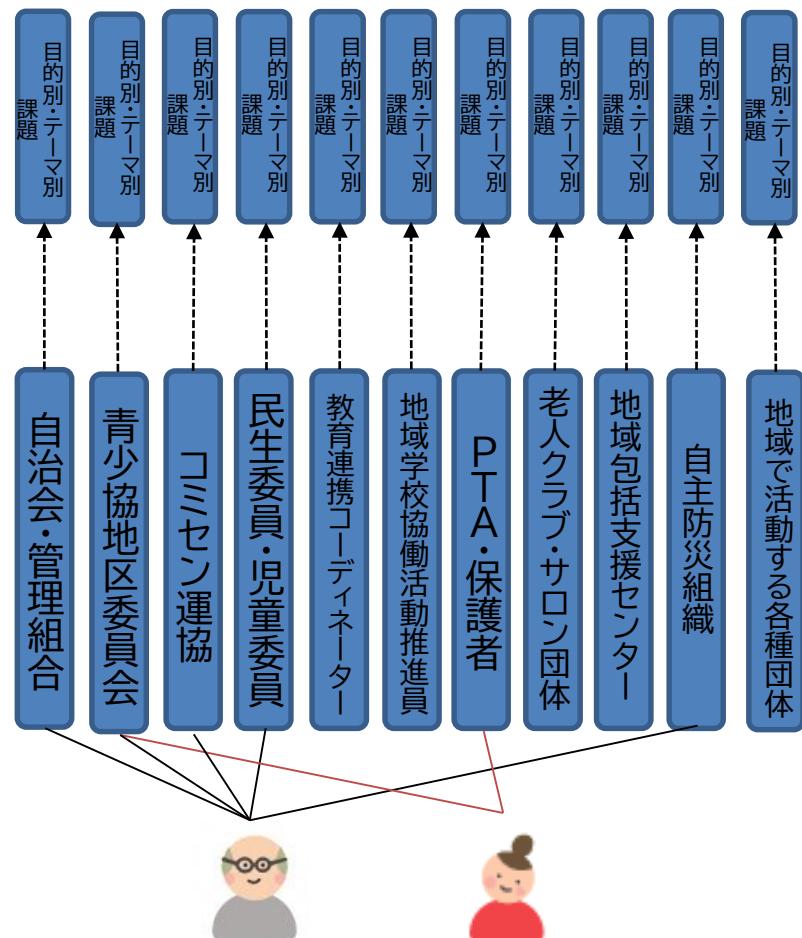
## 「市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり」

### ※国等でも同様の議論

# 検討の背景

## 現 状

行政：分野ごとに対応  
市民：リーダー層の重複・不足



## 将 来

行政：横断的に対応  
市民：プレーヤー層の拡大・負担の低下



# 目指す地域社会

■「参画」「協働」の先にある「協創」へ

「多摩市自治基本条例」  
に反映

実現したい状態

協創  
<Co-Creation>

様々な地域課題の解決  
新たなまちの魅力や地域の価値の創造

誰もがつながり合えるコミュニティの形成

多世代が参画

多分野での協働

市民、中間支援機能を  
担う団体など、様々な  
主体とともに行政を  
中心に整備に努める  
しくみ・しきけ

しきみ  
しきけ

地  
域  
協  
創

3つの柱  
地域を「支える」  
地域を「つなぐ」  
地域の中で「掘り起こす」

(仮)協創職員制度の導入  
中間支援機能を担う団体  
による伴走支援  
多活動マッチング型の  
地域プラットフォームづくり  
地域共助が可視化できる  
ツールの導入

従来の  
行動

これまでの 参 画

- 参画できる世代が限定的
- 行政活動への参加が中心
- 広がりが出ていない

これまでの 協 働

- 対象者ごと、分野・事業ごと
- 目の前の課題解決型
- 地域に負担感が出ている

SIMULATION たま  
2035  
おわり

休憩

15:35 再開

よかったら「自分に出た指令」  
を共有してみてください

# 目的

地域に新たな友人をつくること

「なにかやりたい！」と思った時に声をかけら

れる仲間を増やすこと

# 自己紹介タイム

近くの人と、3-4人のグループをつくります。

グループ内で自己紹介をし合います。

聴いたことを付箋にメモし、相手のワークシートに貼ってあげます。

## 自己紹介タイム②

まだ話していない人と、3-4人のグループをつくります。

まだワークシートに貼られていない内容で、自己紹介をし合います。

聴いたことを付箋にメモし、相手のワークシートに貼ってあげます。

## マグネットタイム

出来上がった自己紹介シートを掲げながら会場を歩き回ります。

特に気になる！もっと話してみたい！と思った

人と磁石のようにくっつき合います。

2~4人でくっつきます。



# 地域を楽しむための 取組み紹介



01

## 多摩市若者会議

1. 公園再編ワークショップ
2. 多摩市若者会議ワークショップ
3. こどもハロウィン
4. MichiCafe

若者会議 HP はこちら →



01

# 多摩市若者会議

## 1. 公園再編ワークショップ

## 2. 多摩市若者会議ワークショップ

## 3. こどもハロウィン

## 4. MichiCafe

### 第1回

9/29(日)13:00～16:00(予定)

④ 諏訪中学校ホール

「やりたい！」ができる公園づくり  
～みんなで考えよう～

諏訪エリア

多摩市では、パークマネジメント計画を策定し、公園をより良く使いやすくしていく取り組みを行っています。

地域にある小さな公園「街区公園」がどのような公園だと良いか?  
新たな公園の役割やルールと一緒に考えましょう!

●対象公園●

諏訪第2公園 諏訪第5公園  
諏訪第3公園 諏訪第6公園  
諏訪第4公園 諏訪第7公園

### ワークショップ

対象公園それぞれについて、公園の役割や新たなルール、使い方などの意見を出し合い、今後どのような公園にしていくか参加者みんなで考えます。

第1回

日 時：令和6年9月29日(日)

午後1時30分から4時30分まで

場 所：諏訪北公園駐車場前集合

公園見学後、諏訪中学校（ホール）  
で意見交換会

※公園見学の参加が難しい方は  
ワークショップからの参加も  
可能です。

いずれか1回のみの参加も可能です。

詳細・最新情報は市ホームページに掲載しています。

事前申込制：申込は市ホームページの申し込みフォームまた

は市公園緑地課へ

（申込受付 9月9日(月)～25日(水)）

飛び入り参加も大歓迎！

第2回

日 時：令和6年11月10日(日)

※詳細は決まり次第お知らせします



社会実験

日 時：令和7年1月11日(土)

「やりたい！」をやってみよう！

ワークショップの意見を踏まえた社会実験  
を行います



←詳細はこちら  
(市ホームページ)

アンケート

公園の利用状況や課題、今後どのような公園になると良いか等についてアンケートを実施しています。

回答方法：Webフォーム（右記QRコード参照）

紙回答（対象公園に設置 提出先：市役所公園緑地課）

回答〆切：令和6年9月18日(水)

※公園ごとにご回答いただきます。

複数公園についてご回答いただける場合は、お手数ですがそれぞれ  
入力・記入をお願いします。



←アンケートフォーム  
市ホームページ

←市ホームページ



多摩市公園緑地課（みどり担当2）

電話 042-338-6827

メール tm292000@city.tama.tokyo.jp

01

# 多摩市若者会議

1. 公園再編ワークショップ
2. 多摩市若者会議ワークショップ
3. こどもハロウィン
4. MichiCafe

9/27(金)19:00～21:20

11/22(金)19:00～21:20

@パルテノン多摩会議室1



01

## 多摩市若者会議

1. 公園再編ワークショップ
2. 多摩市若者会議ワークショップ
3. こどもハロウィン
4. MichiCafe

10/26(土) 予定  
(時間・場所 未定)



01

# 多摩市若者会議

1. 公園再編ワークショップ
  2. 多摩市若者会議ワークショップ
  3. こどもハロウイン
- ## 4. MichiCafe



02

## 諏訪・永山未来博（仮）Vol.0

10/5(土) 10:00～夕方(仮)  
@永山南公園

「生きる力」を楽しみながら習得できる  
新しいキャンプ体験

×

音楽を聴きながら、食事を取りながら  
この地域の未来をともに考える



03

## 次のエリアミーティング

11/23(土)13:30～(予定)

@諏訪地区市民ホール1階第一会議室

テーマ：

自分のことを知ろう

地域のことを知ろう

地域で実践したいアイデア出し



# 小さな約束タイム

せっかく出会ったご縁。できたグループで、より仲良くなれるような小さな約束をしましょう！

まずは小さな約束の参考になりそうな地域の取り組みを紹介します。

小さな約束の例：次回のエリアミーティングで再会して話しかける！共通の趣味を一緒にやってみる！

お

わ

り

に



多摩市協創推進室長  
田島 元



03

## 次のエリアミーティング

11/23(土)13:30～(予定)

@諏訪地区市民ホール1階第一会議室

テーマ：

自分のことを知ろう

地域のことを知ろう

地域で実践したいアイデア出し



# アンケート記入



# ワークショップ FINISH !

